



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 兵機海運株式会社
コード番号 9362 URL <http://www.hvoki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大東 洋治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 田中 康博

TEL 078-940-2351

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,166	△6.8	17	△75.0	△10	—	△10	—
24年3月期第1四半期	3,395	3.5	71	△5.3	53	△12.6	18	△37.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △68百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△0.90	—
24年3月期第1四半期	1.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	12,172	1,547	12.7	130.75
24年3月期	12,401	1,655	13.3	138.67

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,547百万円 24年3月期 1,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の配当金額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	△1.4	130	56.7	80	134.6	50	326.1	4.19
通期	13,500	4.0	280	60.6	180	113.6	110	166.9	9.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P3.「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P3.「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	12,240,000 株	24年3月期	12,240,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	402,338 株	24年3月期	302,088 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	11,889,475 株	24年3月期1Q	11,938,280 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要の遅れで内需面に力強さを欠き、加えて、欧州債務危機を背景にした金融市場の動揺、中国の景気減速など世界経済の先行きへの不安や、円高・株安の長期化、夏場における電力の安定供給への懸念など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の下、当社グループは「安全・迅速・信頼」をモットーに、総合物流業者として社会的貢献を目的として営業展開を行いました。その結果、事業別の業績は以下のとおりであります。

内航事業では、復興需要の遅れにより主要取扱品目である鋼材輸送がふるわず、売上高1,328百万円（前年同期比10.0%減）、営業利益3百万円（前年同期比92.4%減）となりました。また、外航事業にありましては、依然として運賃市況が回復しないなか燃料油の高騰もあって、売上高308百万円（前年同期比5.3%増）、さらに、外航船の裸備船解除による未収備船料の貸倒引当処理もあって、営業損失36百万円（前年同期は40百万円の営業損失）となりました。

港運事業では、世界経済の停滞もあって全般的に荷動きが低迷したことから、売上高1,223百万円（前年同期比9.2%減）、営業利益38百万円（前年同期比44.7%減）となりました。倉庫事業では、新規荷主の発掘もあって、売上高303百万円（前年同期比10.1%増）と、神戸物流センターの合理化もあって営業利益12百万円（前年同期比678.5%増）となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高3,166百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益17百万円（前年同期比75.0%減）、経常損失10百万円（前年同期は経常利益53百万円）、四半期純損失は10百万円（前年同期は四半期純利益18百万円）と減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部では、流動資産は3,558百万円となり、前連結会計年度末と比較して38百万円減少いたしました。これは主に、前払費用25百万円等の増加と売掛金81百万円等が減少したことによるものであります。固定資産は8,614百万円となり、前連結会計年度末と比較して190百万円減少いたしました。これは主に、減価償却による有形固定資産の減少99百万円、投資有価証券の時価評価の下落による影響額79百万円等によるものであります。

負債の部では、流動負債は5,818百万円となり、前連結会計年度末と比較して29百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金73百万円等の増加に対し、未払消費税43百万円等が減少したことによるものであります。固定負債は4,806百万円となり、前連結会計年度末と比較して150百万円減少いたしました。これは主に長期借入金170百万円等が減少したことによるものであります。

純資産の部は、1,547百万円となり、前連結会計年度末と比較して107百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金51百万円、利益剰余金34百万円等が減少したことによるものであります。

当第1四半期末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には、1,513百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月11日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,496	1,513
受取手形及び売掛金	1,728	1,666
原材料及び貯蔵品	53	53
前払費用	22	48
その他	306	287
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	3,597	3,558
固定資産		
有形固定資産		
建物及び建物付属設備	4,462	4,461
減価償却累計額	△1,587	△1,628
建物及び建物付属設備（純額）	2,874	2,833
船舶	3,729	3,729
減価償却累計額	△1,361	△1,417
船舶（純額）	2,367	2,311
土地	1,623	1,623
その他	454	449
減価償却累計額	△331	△333
その他（純額）	122	116
有形固定資産合計	6,988	6,885
無形固定資産		
その他	33	32
無形固定資産合計	33	32
投資その他の資産		
投資有価証券	903	824
その他	934	930
貸倒引当金	△55	△59
投資その他の資産合計	1,782	1,695
固定資産合計	8,804	8,614
資産合計	12,401	12,172

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,218	1,198
短期借入金	4,403	4,476
未払法人税等	5	1
賞与引当金	3	29
その他	157	112
流動負債合計	5,788	5,818
固定負債		
長期借入金	4,318	4,148
退職給付引当金	248	245
債務保証損失引当金	174	174
船舶修繕引当金	56	72
その他	160	167
固定負債合計	4,957	4,806
負債合計	10,746	10,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	612	612
資本剰余金	33	33
利益剰余金	1,041	1,006
自己株式	△76	△91
株主資本合計	1,610	1,560
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	124	72
繰延ヘッジ損益	△79	△85
その他の包括利益累計額合計	44	△12
純資産合計	1,655	1,547
負債純資産合計	12,401	12,172

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,395	3,166
売上原価	2,966	2,778
売上総利益	429	387
販売費及び一般管理費	357	369
営業利益	71	17
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	9	10
持分法による投資利益	2	1
その他	5	3
営業外収益合計	25	21
営業外費用		
支払利息	40	35
貸倒引当金繰入額	—	13
その他	2	1
営業外費用合計	42	49
経常利益又は経常損失(△)	53	△10
特別損失		
貸倒引当金繰入額	16	—
特別損失合計	16	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	37	△10
法人税等	19	0
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	18	△10
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	18	△10

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	18	△10
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38	△51
繰延ヘッジ損益	△5	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	△45	△57
四半期包括利益	△26	△68
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26	△68
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。